



# 校長の目 ～西小日々通信～

令和4年9月1日（木）



9月1日になりました。以前は、この日が2学期始業式でしたが、今では多くの自治体における公立学校は8月中に始業式があるため、9月1日は単なる通過点になってしまいました。とはいえ、昔も今も変わらないのは、9月1日に教科書配付があることです。教科書（正しくは教科用図書）は、法で定められた主たる教材であり、文部科学省の検定を通ったものが、それぞれの採択地区で選定・採択され、義務教育諸学校の児童生徒に無償給与されます。教科書の体裁も昔とはだいぶ変わりました。昔は、ほとんどの教科が前期用と後期用に分かれていましたが、今では前期・後期で分かれているもの、通年1冊のもの、複数年使用するものと様々です。サイズも昔より大きくなりました。

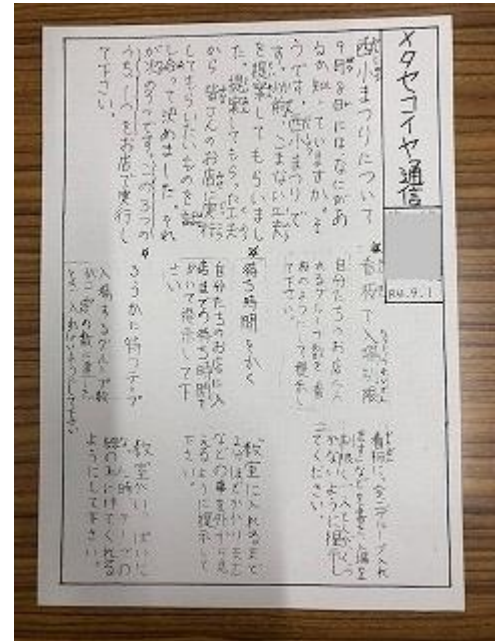


私は子供のころ、新しい教科書をいただくと、ぱらぱらとページをめくり、漂ってくるインクの香りを感じて、「今日からまたがんばろう」と新鮮な気持ちになったものです。今、児童生徒用デジタル教科書の話が出ており、将来的にはそういう方向性だと推察します。紙ならではの良さもあると思ってしまうのは、昭和世代のノスタルジックな感覚なのかもしれません。

西小まつりまであと一週間になりました。今日のたてわり活動では、それぞれのお店の役割分担が発表されました。1年生であっても、きちんと役割があります。みんな6年生が説明することをしっかり聞いていました。



今朝、「メタセコイア通信」が配付されました。これは、計画委員会が作成しているものです。児童会で決定したこと等を全校児童にお知らせする通信です。今回の内容は、西小まつりを開催するにあたり、各お店で行う感染症予防対策について書かれていました。各クラスで三密回避のアイデアを話し合い、それを代表委員が持ち寄って、集約した内容になっています。対策は三つあります。①看板で入場制限、②待ち時間を書く、③ろうかに待つテープをはる。よく考えられています。この三つのうち、一つは必ず実行しなければなりません。感染症予防対策を徹底して、楽しい西小まつりをつくっていきます。



## 【お礼】

朝の健康チェックのWEB回答や学校だより等のホームページ掲載など、2学期からデジタル化を進めているところです。保護者の皆様には、このことにご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。不明な点等がございましたら、学校までお知らせください。よろしくお願いいたします。